

宣戦の詔勅を奉じて。

開戦の翌日、九日付けで、写真のような布告が石川県知事名で発せられている。小松中学校の四年生だった私たちは、胸の中がキユウとする、何とも言えない感情を持った記憶が今でも鮮明である。

昭和十六年十二月九日

各 區 長 殿

根 上 町 長

宣戦ノ詔勅ヲ奉シテ

今般長クモ米國及英國ニ對スル宣戦ノ詔勅ヲ受テ
ヘサル次第ニ御座候

茲ニ我帝國ハ亦々有以テ米英兩國ノ宣戦ニ對シテ我軍ハ御心ヲ奮勵シ一致
結團シテ決死ニ邁進シ御座候ヲ安シ奉ラムコトヲ期スル次第ニ御座候

只今本縣知事ヨリ左記ノ通り告示御座候ニ付貴區内一校毎知方御取付相成
電文
「ハイエイリヨウコクニタイシヤンセンノタイサウカシハツナラル」
「ハイン
ヲホウジミクテイシテクワンカヲヒキコクセンノトシバニマイシンスベ
ン」
「インシカワケンサジ

石川月報

戦力増強に挺身せよ

五月十三日町長會談に於ける田中知事の訓示要旨

防空警報傳達の信號が改正されました